



広報

11月

2006 November No.20

# なかどまり

■シリーズ

「活力」

7

今回は、製造業です。

小泊地域唯一の誘致企業である、(株)ヒロセ小泊支店では、現在45人が勤務し、婦人用パンツ（ズボン）を主に製造しています。

当社の別工場で裁断された生地を縫い合わせ、1日に約350本を出荷しています。ここで作られたパンツは、首都圏など大都市の百貨店や専門店などで高級品として販売されています。

「この業界も厳しさが増しているが、海外との競争に勝つため、タイムリーに安全で安心なものを作ることに、信頼につながり、売り上げにつながっていくと思うし、心がけている。」と、山中管理課長さんが話してくれました。

11月からは、春物のパンツやスカートの生産に移行するとのことだ。



### 中泊産去勢小牛が最高値

9月8日(金)、県子牛市場が行われ、秋元登志幸さん(薄市)の去勢子牛が平均価格515千円を大幅に上回る「最高値800千円」で販売され、市場開設者である青森県畜産農業協同組合連合会長から表彰されました。西北五地区の子牛が最高値に輝くことは珍しく、去勢子牛では初めての快挙です。

今回の最高値について、秋元さんは、「皮膚被毛が優れているので600千円程度で売れると思っていたが、正直なところ驚いた。6月市場では713千円で売れた子牛もあり、徐々に母牛の改良の効果が現れている。中泊町で肉牛生産の仲間をもっと増やしたい」と語っていました。



### 不法投棄防止キャンペーン実施

10月3日(火)、循環型推進協議会西北五支部が主催して、豊岡地区と八幡地区において、不法投棄されたゴミの撤去作業を行いました。

この日撤去されたゴミの量は、約14tでした。また、その後不法投棄禁止の看板も立てられました。家庭から出たゴミは決められた方法で処分しましょう。



### 小田川土地改良区が陳情

9月22日(金)、小田川土地改良区(理事長職務代理者棟方兼夫)の役員が、役場町長室を訪れ、農地・水・環境保全向上対策の促進について陳情しました。



### シルバードの日にパレードと奉仕活動を実施

10月18日(水)、中泊町シルバード人材センターの会員と中里幼稚園の園児の計160名が、シルバード人材センターの普及啓発を目的にパレードを行いました。その後、町内の各所において、カーブミラー拭きやゴミ拾い、草取りなどの奉仕活動も行いました。





交通安全運動を強力に推進するためのメッセージが、金木地区交通安全協会葛西会長より、町長へ手渡されました。  
 子どもの歩行・自転車走行時、また、高齢者のバイク・自動車の運転等について、各家庭においても交通安全について話し合う場を作り、家族の中から交通事故の被害者を出さないように気をつけましょう。

秋の全国交通安全運動  
 でメッセージ



10月14日(土)、津軽鉄道サポーターズクラブが主催して、「がんばれ！津軽鉄道」セミナーが総合文化センター「パルナス」において開催されました。  
 当日は、約30名が参加し、八戸大学人間健康学部の久宗周二助教授の話題提供のほか、グループ討議が行われました。

「がんばれ！津軽鉄道」  
 セミナー開催



10月18日(水)、小泊赤十字奉仕団炊き出し訓練がすすくこどもり館で行われました。  
 災害に備え、各分団等から約20名が参加。釜の設置から米の炊き上がりまでの行程を手際よく行いました。  
 米5Kg(約40食分)が、40分ほどで炊き上がった後、参加者で試食を行いました。団員は、今回の炊き上げりに大満足した様子でした。

中泊町小泊赤十字奉仕団  
 炊き出し訓練を実施

法務大臣感謝状



小泊の工藤宏二さんが、長年にわたり保護司として尽力され、このたび法務大臣感謝状を受賞し、町長より伝達が行われました。

総務大臣表彰



薄市の佐々木喜一さんが、各種統計調査員や指導員に従事されたことを認められ、総務大臣表彰を受賞し、第45回青森県統計大会で表彰を受けました。



# スポーツの秋

第25回県小学校陸上競技記録会で優勝

9月18日(月)、むつ市で開催された大会において、小泊小5年竹谷奎太くんが、男子5年100mで優勝し、町長へ報告に訪れました。



## 平成18年度 中泊町民・学童グラウンド・ゴルフ秋季大会

期 日 平成18年10月1日(日)  
場 所 中泊町「マリンパークこどもり」特設G・Gコース  
参加人数 (町民) ..... 60人  
(学童) ..... 36人

### 結 果

#### (町民の部) 午前

##### 男子の部

- 第1位 古川 慎造.....46打
- 第2位 珍田 永蔵.....48打
- 第3位 木村 幸雄.....49打
- 第4位 外崎佐五右衛門.....51打
- 第5位 永坂 博志.....52打
- 第6位 秋元 正美.....53打

##### 女子の部

- 第1位 小寺 イツ.....51打
- 第2位 田中せつ子.....52打
- 第3位 磯野とも子.....52打
- 第4位 古川 キサ.....54打
- 第5位 石川 睦子.....56打
- 第6位 竹谷 ユリ.....57打

#### ☆ホールインワン賞

- 角田 芳伸・宮越リシイ
- 葛西とみゑ・龍野 恵子
- 田中せつ子・珍田 永蔵
- 永坂 博志

#### (学童の部) 午後

##### 男子の部

- 第1位 薄市小5年  
小山内功宇太.....52打
- 第2位 薄市小4年  
小寺 匡哉.....61打
- 第3位 薄市小6年  
小山内優大.....61打
- 第4位 薄市小5年  
岩間 光平.....62打
- 第5位 小泊小3年  
升田 連.....63打
- 第6位 中里小6年  
斉藤 真吾.....63打

##### 女子の部

- 第1位 中里小4年  
西村 聖菜.....58打
- 第2位 薄市小4年  
澤田 有紀.....63打
- 第3位 中里小4年  
田中由羽菜.....66打
- 第4位 中里小5年  
田中 美羽.....71打
- 第5位 小泊小4年  
中村奈津美.....72打
- 第6位 中里小5年  
荒閑 栞.....72打

#### ☆ホールインワン賞

- 小山内優大・小山内功宇太
- 佐藤 成功

### 第13回新岡精弥杯争奪剣道大会

#### 団体戦

小学校4年以下の部

第2位 小泊小

中学校男子の部

第3位 中里少年剣道クラブ

小泊中

中学校女子の部

第1位 小泊中

第2位 中里中

#### 個人戦

中学校女子の部

第2位 高田 瑞穂(小泊中)

第3位 藪田亜理沙(小泊中)



## 第2回中泊町陸上競技選手権大会兼第2回中泊町陸上競技交流大会結果

### 小学校男子

種 目	氏 名	所 属	記 録	備 考
1年100m	赤石 健太郎	中里小	18秒20	
2年100m	青山 尚登	薄市小	16秒80	大会新
3年100m	加藤 登夢	中里小	16秒50	
4年100m	長利 卓紀	武田小	15秒90	
5年100m	佐々木 秀仁	薄市小	14秒50	
6年100m	東山 公真	中里小	14秒20	
200m	外崎 直人	中里小	28秒30	
3年以下1000m	今 健瑠	薄市小	4分17秒50	
4・5年1500m	伏見 有史	中里小	5分48秒80	
6年1500m	松田 健汰	武田小	5分48秒30	
80mH	長利 賢一	中里小	13秒50	
400mR	中里 小A		55秒80	
走幅跳	成田 利紀	薄市小	3m88	
走高跳	岩間 光平	薄市小	1m10	
ソフトボール投	大橋 航介	薄市小	53m85	

### 小学校女子

1年100m	武田 瑠菜	中里小	19秒50	
2年100m	野上 凜音	薄市小	17秒60	大会タイ 予選17秒3大会新
3年100m	青山 ほのか	薄市小	17秒80	
4年100m	小野 朱理	中里小	16秒00	
5年100m	工藤 綾夏	中里小	15秒50	
6年100m	松谷 和恵	中里小	15秒30	
200m	坂本 詩歩	武田小	33秒30	
3年以下600m	菅原 穂香	武田小	2分28秒30	
4・5年800m	三上 葵	武田小	2分46秒40	大会新
6年800m	成田 麻胡	薄市小	2分48秒20	
400mR	中里 小B		62秒20	
走幅跳	今 美乃	中里小	3m99	
ソフトボール投	秋元 瑞香	薄市小	36m85	

### 一般男子

種 目	氏 名	所 属	記 録	備 考
100m	杉山 鷹也	中里高	11秒70	
200m	成田 光	みちのく工務店	22秒60	
400m	成田 光	みちのく工務店	54秒50	
800m	石戸谷 隆次	中里中	2分24秒20	
1500m	関本 光将	金 木 高	4分41秒40	
1000mR	中里 中OB		2分06秒30	
400mR	中里 中OB		44秒90	
走幅跳	成田 賢	五 商 高	6m27	
走高跳	白塚 勇人	木 高 OB	1m90	
砲丸投	古川 博士	五 農 高	10m68	

### 一般女子

100m	秋元 彩花	五 三 中	13秒50	
200m	新谷 夏代	五 一 中	28秒50	
800m	田中 伶奈	中里中	2分46秒90	
100mH	川口 梓	五 三 中	18秒40	
400mR	五 一 中 A		55秒60	
走幅跳	長尾 美樹	木 造 高	4m60	
走高跳	工藤 有桜	五 一 中	1m45	
砲丸投	秋元 彩花	五 三 中	10m49	



# 東北代表 《ダークホース》 沖縄のビーチを駆け回る

平成18年10月14日(土)・15日(日)の2日間、ビーチサッカー日本一を決める大会「全国ビーチサッカー大会2006」が沖縄県本部町・エメラルドビーチ(海洋博公園内)で開催され、今年7月に折腰内ビーチにおいて開催した青森県大会から全国大会の東北代表を決める大会に2チームが選考され8月に宮城県で開催した東北大会に出場しました。結果は青森県代表の「ダークホース(八戸市)」が全国大会への切符を手にし、出場しました。

今年度の全国大会は財団法人日本サッカー協会が主催する大会となり、国内各地域から選抜された、12チームが出場しました。

1次ラウンドは3グループに分かれ各グループ1位の3チームと各グループの2位の中から1チームの計4チームが決勝トーナメントに進みます。順位は勝ち点によって決定され、サッカーと同じ方式を採用しています。

「ダークホース」は第Aグループに入り、初戦の相手は大分県代表チーム「スウェル」と初対戦、選手も初出場とゆう関係か動きがぎこちないものの時間が経つに連れ動きが良くなり後半に3点目を入れ3対2で初戦を飾り勝ち点3を得て気を良くし次の対戦を待ちました。

そして、いよいよ第2戦、優勝候補の開催地代表の「レキオスFC」との対戦です。経験も豊富で練習量も多く強いチームとの対戦、試合開始から何と互角の戦い、前半は5対5で折り返し、後半時間が経つに連れ交代する選手が無いことから徐々に責められ5対9で敗戦しました。

第3戦は関東地区代表の神奈川代表「ボンファム」。昨年度の「グリッタ・パースンズB」のリベンジをと、選手は気合を入れ試合に臨みましたが、疲れがピークの状態では思うようなプレイが出来ず選手の健闘むなしく1対12で惨敗をしました。

結局は強豪がひしめくグループに入り、3年連続の決勝トーナメント進出はなりませんでした。

大会は予想通り沖縄代表の「レキオスFC」の優勝で幕を閉じました。とにかく沖縄のレベルの高さが際立つと同時に、青森県代表の選手にとっても、全国屈指のレベルのチームと対戦でき、非常によい経験ができた大会だと思えます。

来年も「折腰内ビーチ」で開催される大会を盛り上げ青森県の予選、東北予選の開催を含め、東北で初めて発祥した地として、ビーチサッカーを通じ「スポーツ選手の発掘・育成」と「海と人間の共生」をテーマに自然を活用したスポーツとして、近い将来、青森県代表が全国制覇、日本代表入りできることを願いながら盛り上げていきましょう！

心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)  
☎64-2905(小泊支所)

<p><b>中里地域</b></p> <p>11月15日 中村 盛江、秋元 武弘</p> <p>11月22日 宮越恵美子、馬場百合子</p> <p>11月29日 竹内 恭一、田中 健一</p> <p>12月6日 横山 光枝、菊池 俊一</p>	<p><b>小泊地域</b></p> <p>11月15日 磯野 清三、竹谷 利男</p>
<p>相談場所 役場相談室</p> <p>相談時間 午前9時~午後2時</p>	<p>相談場所 すくすくこども館</p> <p>相談時間 午前9時~午後2時</p>





# 食欲の秋

## 薄市小でおにぎり集会

10月20日(金)、薄市小学校でおにぎり集会が行われました。

食育の一環として行われたこの集会では、児童が家からお米を持ち寄り、5年生がご飯を炊き、全校で体育館へ集まり、学校給食センターの長谷川主任栄養士が講師となり、おにぎりの作り方を実演しました。

その後、自分の好きな具を持ち寄って食べるおにぎりにぎりました。

全校児童で給食を食べ、楽しいひとときを過ごしました。この体験を通じて、「作る人への感謝の気持ちや大変さ、一緒に食べる楽しさを感じてほしい。」と教頭先生は話していました。



## なかどまり新鮮市 ベル駐車場で開催

毎月第3土曜日に、こどもりおまつり広場で行われている朝市が、10月15日(日)にベル駐車場でなかどまり新鮮市として開催されました。新鮮な海の幸が安く買えるということで、たくさんの方が詰め掛けました。また、小泊産黒本マグロの無料試食会も行われ、長蛇の列ができました。

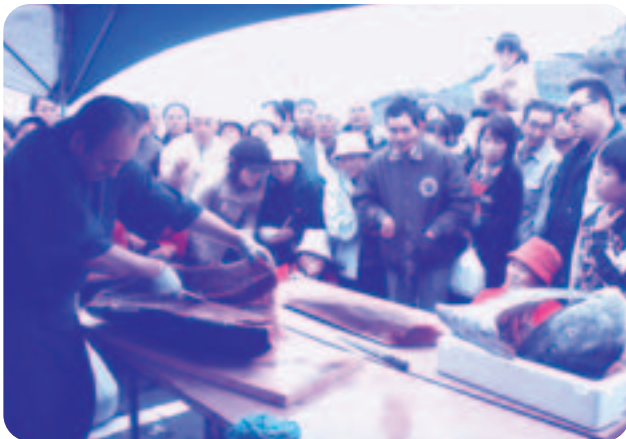


# 秋の味覚 食べ尽くしちゃってくださいフェア~

「道の駅こどもり」にて

10月22日(日)、道の駅こどもりにおいて、日頃の利用に感謝し、秋の味覚食べ尽くしちゃってくださいフェアが行われました。

小泊産黒本マグロの即売や、マグロとイカの握り、三平汁などが時価よりも安く振る舞われ、町内外からたくさんの方が訪れました。





10月14日(土)、15日(日)の2日間、総合文化センター「パルナス」ロビーにおいて、MOA美術館中泊児童作品展が開催されました。また、15日には表彰式も行われ、入賞した児童に表彰状と記念品が贈られました。受賞者は次のとおりです。



# 芸術の秋

## 平成18年度MOA美術館中泊児童作品展開催

	絵画の部		書写の部	
MOA美術館奨励賞	中里小2年	たなかひろむ	小泊小4年	三上歩乃佳
中泊町長賞	中里小6年	小山内和隆	武田小6年	佐藤 史崇
中泊町議会議長賞	小泊小5年	宮下 佳奈	中里小6年	松谷 和恵
中泊町教育長賞	小泊小2年	白川 憲人	武田小4年	石川 萌
中泊町保護司会会長賞	中里小2年	みかみさえ	小泊小3年	笹山椋太郎
津軽北地区更生保護 女性会会長賞	薄市小2年	野上 瑠歌	中里小5年	鈴木 媛女
中里町自然農法研究会 会長賞	小泊小5年	山崎 佳奈	中里小4年	島 ゆきの
金賞	小泊小5年	久保田一樹	武田小1年	よねづかうの
銀賞	武田小2年	新岡 一輝	中里小6年	東山 公真
銅賞	小泊小5年	山田 優菜	小泊小4年	播磨 京佑
佳作	武田小1年	新岡 凱喜	薄市小6年	秋元 瑞香
	小泊小2年	越野奈緒子	薄市小5年	岩間 光平
	武田小4年	高松沙智香	武田小5年	坂本 詩歩
	薄市小1年	秋元 美月	小泊小3年	戸澤 崇哉
	小泊小1年	中村 明保	薄市小3年	小林 静花
	中里小1年	山中 唯華	薄市小4年	澤田 有紀



10月22日(日)、パルナスで、ミュージカル「尾崎豊心の景観」が、昼・夜の2回講演で開催され、約500人が鑑賞しました。見終わったお客さんは、「ミュージカルを初めてみたけど、感動した。こういう機会があったらまた見に来たい。」と名残惜しそうに話してくれました。







## 禁煙・分煙推進ポスター

未成年者の喫煙予防と禁煙及び分煙の推進を目的に、小学6年生を対象に「禁煙・分煙推進ポスター」を作成してもらいました。

最優秀賞1点、優秀賞3点、入選10点です。

### ◇入賞作品◇

最優秀賞

小山内和隆さん(中里小6年)



優秀賞

野上 舞衣さん(薄市小6年)



優秀賞

坂田 春乃さん(小泊小6年)



優秀賞

佐藤 奈那さん(武田小6年)



#### ●分煙つてなあに？

分煙とは、タバコを吸える場所と吸えない場所をきちんと分けることを言います。単に空間を仕切るのではなく、喫煙場所から周囲にタバコの煙(有害成分)が漏れないことが第一条件となります。ぜひ家庭でも分煙を徹底しましょう。

#### ●喫煙場所以外で吸わない！

世の中は禁煙社会。大人の喫煙率を見ても喫煙者は5割を下回っています。タバコを吸わない子どもも含めると、世の中には圧倒的にタバコを吸わない人の方が多いのです。

「禁煙」と表示されていない所以外は、喫煙しても良いと勘違いされている喫煙者も多く見られますが、「喫煙場所」以外では喫煙しないことが、喫煙者のマナーです。タバコを吸わない人が不本意にタバコの煙にさらされないこと、それが分煙です。特に子どもや妊婦のいる場所では、絶対に喫煙しないようにしましょう。

#### ●危険!!妊婦の喫煙

妊娠中の喫煙や受動喫煙は、妊娠中の異常を来す危険性が高くなります。また、子宮内の胎児にも悪影響を与えます(たばこの煙の毒性物質は、精子、卵子や受精卵の遺伝子を傷つけるとともに、器官形成期の細胞にダメージを与えます)

#### ●タバコの害から子どもを守ろう

発育途中にある子供の脳組織や骨格、呼吸器は、大人よりもタバコの煙に含まれる有害物質によって、重大なダメージを負います。また、大人になっても病気になるやすいと言われています。

危険が高まる病気、障害  
呼吸機能低下、急性気管支炎、喘息、髄膜炎、肺炎、中耳炎、乳幼児突然死症候群、将来的な多くの病気

#### ●母乳とタバコ

授乳しているお母さんが、喫煙したり受動喫煙にさらされたりすると、母乳中にニコチンや発ガン物質が分泌されます。タバコの煙に含まれるニコチンやダイオキシシン、発ガン物質のベンツピレン等は母乳中に移行しやすく、母乳中では濃縮されて

血液中の濃度より高くなります。ニコチンを含んだ母乳を飲んだ乳児が急性ニコチン中毒症になって吐いたり、下痢をしたり、脈が速くなったりすることがあります。母親は卒業することが大切です。

#### ●だまされてはいけない!!

軽いタバコに...  
軽いタバコは安全だと思って吸っている人が多いと思います。フィルターのところの穴を見てみてください。軽いと言われるタバコほど穴がいっぱいあいています。実は、この穴からニコチンとジェット気流状にして吸うことになり、肺の奥までいき、また軽いタバコでは吸う本数や、吸うピッチが早くなっています。このような吸い方では、ニコチンやタールの摂取量は、喫煙者が考えるほど低下しません。それどころか、一酸化炭素の摂取量はかえって増加してしまいます。そのため肺がんや心筋梗塞の危険性が高くなるのです。  
軽いタバコであっても、絶対手を出さないことが大事です。



# 中泊119

平成18年11月号

## 小泊保育園避難訓練

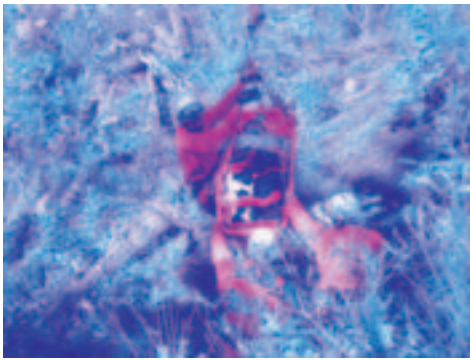
平成18年10月12日に小泊保育園で給食室からの出火という想定で避難訓練が行われました。消火器の使い方や、職場体験学習で訪れていた高校生も参加しての放水訓練などが行なわれ、園児たちも各教室から速やかに避難することができて、もしものときのために真剣に避難訓練に参加していました。



【消火訓練の様子】

## 山岳遭難救助訓練

平成18年10月18日、滝ノ沢旧大導寺牧場跡で山岳遭難救助訓練が実施されました。青森県山岳遭難防止対策協議会五所川原支部の警察、消防、その他各種団体が参加し、参集・搜索・救助技術の向上と、各団体間の連携強化を図ることを目的とし行われました。



【引揚救助訓練】

## 学生による職場体験学習



【職場体験の様子】

平成18年10月4、5日の2日間、小泊中学校の生徒2人が、10月11日、13日の3日間にかけて五所川原農業高等学校の生徒1人が小泊消防署に職場体験学習のため訪れました。職場体験学習は、生徒の職業観・勤労観の育成や学習と職業との関係についての理解、コミュニケーション能力の向上などの目的のために行っています。学習生たちは、放水訓練や心肺蘇生法・車両点検・車両清掃など

火事/救急/救助は  
119番  
五所本部病院照会  
34-4999番  
中里消防署  
57-2370番  
小泊消防署  
64-2375番

率先して仕事をこなし、一生懸命に頑張りました。消防署としても地域に貢献でき、将来を担う若者の育成に力になることができるので、これからも続けていければと思っています。

## この人紹介

今年4月採用で9月22日に青森消防学校消防初任教育の課程を卒業し、中里消防署に勤務となり頑張っています。



「抱負」

消防士 毛内 健晴

この度、4月に消防士として採用になり、半年間の消防学校生活を卒業し、中里消防署に配属されることになりました。

私は救急救命士の免許を取得しており、救急車に乗る事が多いと思います。救急は出勤回数が多いので毎日勉強し、努力したいと思っています。町民のみならず宜しく願います。



## 《暖房器具の安全確認》

これから一段と寒くなり、暖房用のストーブなど火を使う機会が多くなります。使用前に一度点検してみたいかがでしょうか？

煙突、排気口などに、綿ゴミが詰まっていますか？  
ストーブの周りに、洗濯物など燃えやすいものはありますか？

暖房器具の取扱い説明書を読んで、性能を再確認する。  
給油の時は、火を消してから行う。



### ～ 財 政 課 か ら ～

小泊地区の町有地を売却します。  
小泊地区町有地を一般競争入札で売却します。  
売却地概要

所在地	地目	面積
中泊町大字小泊字小泊435	宅地	84.35㎡ (25.5坪)

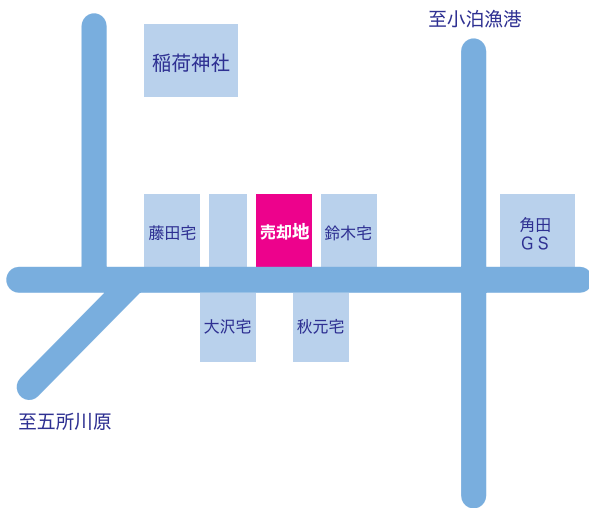
◇現地説明 平成18年11月17日(金) 午前10時  
日時・場所 字小泊435(売却地で行います)  
現地説明会へ参加しなければ、入札への参加はできません。

◇入札の 平成18年11月21日(火) 午後2時  
日時・場所 中泊町役場 研修所2階

#### [入札参加者の資格]

- ・中泊町内に住所を有する者
- ・成年被後見人及び被保佐人並びに破産者でない者

契約及び代金の納入等については、現地説明の際にお知らせします。



【担当 管財係 内線42】

# なかどまり

## 役場情報

このコーナーは、町からの情報が盛り沢山です。さらにくわしく知りたい方は、担当へお気軽におたずねください。

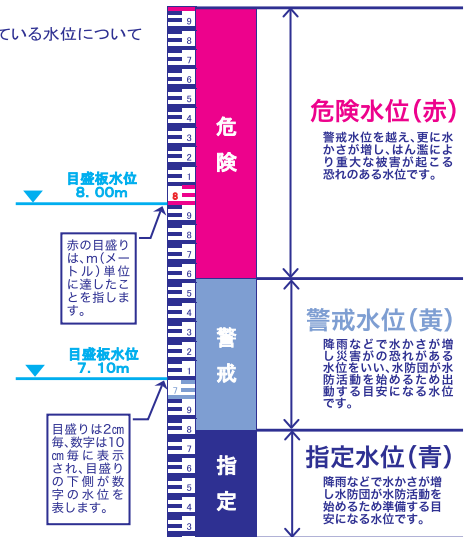
中泊町役場 ☎57-2111 小泊支所 ☎64-2111

### ～ 総 務 課 か ら ～

#### 量水標の設置について

青森河川国道事務所がこのほど、当町長泥地区に洪水時に川の推移状況を確認できる量水標を設置しました。

量水標に表示されている水位について



【担当 消防防災係 内線18】

給排水・衛生工事・設計施工

# (有) 大西水道

中泊町小泊字浜野15-5

電話 64-2423

まったく新しい手ざわりと仕上り

# デジカルパーマ&ストレート

今なら体験コース30名様まで2割引き

## トップ美容室

中泊町大沢内 ☎57-2469



## ～ 町 民 課 か ら ～

### 国保出産育児一時金受取代理制度が開始

11月1日から国保出産育児一時金受取代理制度が開始されます。この制度とは、被保険者が医療機関等において出産費用を支払う負担を軽減するため、医療機関等が被保険者に代わって出産育児一時金(上限35万円)を受け取ることができるようにした制度です。

対象者は、次の要件を満たす被保険者の属する世帯の世帯主です。

- 出産育児一時金を受ける見込みがあること。
- 出産予定まで1ヶ月以内であること。

申請時に準備するもの

- 国民健康保険被保険者証
- 母子健康手帳又は出産予定日を証明する書類印鑑

次の場合に限り出産後でも手続きは可能です。  
出産後退院までの申請であること。

- 医療機関等から分娩費の請求がなされていないこと。

【担当 国保係 内線33・36】

## ～ 健 康 福 祉 課 か ら ～

### 母子・寡婦家庭のみなさんへ 《福祉資金を貸付します》

県では、母子家庭・寡婦の方々に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助成を図るため、母子・寡婦福祉資金の貸付を行っています。

対 象 者 平成19年4月に高等学校、短期大学、大学、専門学校等に進学または修業施設に入所を希望する児童を現に扶養している方

対象となる資金

- ・就学支度資金
- ・修学資金
- ・修業資金

申込期限 平成18年12月8日(金)

【担当 福祉係 内線23】

## 今月の納税〈納税期限11月30日〉

- 固定資産税 4期
- 国民健康保険税(料) 5期

担当 税務課課税係 内線46・47

## ～ 選 挙 管 理 委 員 会 か ら ～

<町議選挙の立候補予定者の皆様へ>

### 町議選挙立候補予定者説明会

(中里・小泊選挙区合同開催)

日 時 11月21日(火) 午前10時

場 所 中泊町役場 青年研修所2階

上記のとおり説明会を開催しますので、立候補予定者又は代理人の出席をお願いいたします。

立候補届出書類や注意事項の説明をしますので、是非ご出席くださるようお願いいたします。

### 不在者投票(出稼ぎ先等での投票)の 予約について

受付期間 12月4日～15日

受付場所 本庁(選管)と支所(管理課)

申請用紙(宣誓書)は、本庁(選管)と支所(管理課)にあります。

申請方法 宣誓書に氏名・生年月日・送付先等を記入していただきます。

本人でなくても、家族や代理人が申請できます。

発送予定 予約された方へは、12月17日から簡易書留速達で発送します。

### 不在者投票者への注意事項

投票できるのは、12月20日～23日です。

郵便が届いても、12月20日からでないとうり投票できません。

最寄りの選挙管理委員会へ行き、投票することになります。

選管担当者の執務時間内に手続きをしてください。

返送は、投票を受け付けた選管担当者が行います。選管職員の見直し無しで、返送すると無効になります。

返送期間を見込んで、早めに手続きをしてください。

12月24日(投票日)に、こちらへ到着するようにお願いいたします。

【担当 選挙管理委員会事務局 内線61】

【小型浄化槽から大型プラント維持管理】

**(有)津軽清掃**

深郷田 TEL 57-2306(代) FAX 57-2348



総合建設業

新しさの中に歴史と伝統の技あり

**株式会社 北信建設**

中泊町豊島字豊本49-2 ☎57-3639 FAX 57-3038

HOKUSHIN-GRANT 五所川原 ☎27-3909

## ～中里地域子育て支援センターから～

### ☆☆子育て講演会☆☆

日 時 平成18年11月14日(火)

午前10:00～11:30

場 所 中泊町総合文化センター  
(研修室)

演 題 ようこそ、こどもの心・からだ。

講 師 こどものくに保育園々長  
佐藤 秀 樹

受講料 無料

心とからだの発達や親子のふれあい(あそびも含めて)をたのしくおしゃべりしてくれます。どなたでも参加して下さい。待ってま～す。

### ☆☆子育て講座☆☆

日 時 平成18年11月21日(火)

午前10:00～11:30

場 所 支援センターホール(中里保育所内)

テーマ 乳幼児の健康

—どうしよう～こんなとき—

講 師 中里保健センター

保健師 古川 三枝子

受講料 無料

乳幼児のこんな症状にはこう対応...一緒に勉強しましょう。お友達をさそって来てね。

【担当 中里地域子育て支援センター☎57 4157】

## ～中央公民館から～

### 門松づくり教室受講生募集!!

中央公民館では、毎年恒例となっている「門松づくり教室」を今年も下記のとおり実施しますので、受講を希望される方は電話等でお申込みください。

日 時 12月26日(火) 午前9時～11時頃まで

場 所 中泊町中央公民館・大ホール

対 象 者 児童と父母、中泊町民

募集人数 40名

受 講 料 材料代として1組(2個)1,500円

申込締切 11月30日(木)まで(材料注文の関係上、厳守にてお願いします)

ただし、募集人数に達した時点で申込み〆切りとなりますので、受講希望者は早めにお申込みください。

【担当 中央公民館☎57 2341】

## ～建設課から～

### 住宅リフォーム相談窓口開設について

近年、悪質なリフォーム被害が大きな社会的問題となって、住宅リフォームに対する消費者の不安が拡大し、本来必要なリフォームが適切に実施されないことが懸念されています。

リフォーム工事には、小規模なものから大規模なものまでいろいろありますが、大規模なリフォームでは構造安全上のチェック・小規模なリフォームでも地震への配慮・健康への影響など、リフォームならではの知識や技術が必要になります。

町では、町民が安心できる適切なリフォームを推進し、ひいては悪質なリフォーム被害防止の観点から、住宅リフォーム相談窓口を開設いたしました。リフォームの前後を問わずお気軽にご相談下さるようお知らせいたします。

【担当 建築係 内線68・69】

## ～図書館から～

特別蔵書点検のため、次のとおり図書館を休館とさせていただきます。お間違いのないようご注意ください。

休 館 日

平成18年12月5日(火)～平成18年12月8日(金)まで

なお、本の返却については返却箱をご利用ください。(24時間利用可)

今月のMiniコレクション

「野菜たっぷりのおかず」

「村上春樹の著書(カフカ賞・オコナー賞受賞)」

をテーマにした本の展示をします。

新刊情報

名もなき毒

邪魅の雫

桜ハウス

ナイチンゲールの沈黙

警察裏物語

宮部みゆき

京極 夏彦

藤堂志津子

海堂 尊

北芝 健

幻 冬 舎

講 談 社

集 英 社

宝 島 社

バジリコ



【担当 図書館☎69 - 1111】



## ～県立弘前高等技術専門校つがる校から～

### 平成18年度一日技能教室の実施について

- 日 時 平成18年11月17日(金)  
午前9時から正午
- 場 所 青森県立弘前高等技術専門校つがる校(実施主体)  
つがる市木造桜木17-2
- 対 象 者 地域住民
- 実施内容  
(1) 溶接科 焼き肉鉄板の製作  
(2) 建築科 鉢上げ台の製作  
(3) 配管科 プランター台の製作
- 定 員 各訓練科20名とする。
- 服 装 実技のできる衣服やズック等を着用し、安全に作業できる服装であること。
- 受講料 無料(保険等については、各自で対応すること。)
- 受付期間 平成18年11月7日(火)から平成18年11月14日(火)まで  
(土、日曜日を除く午前9時から午後4時30分)  
(各科共、先着20名で締切)
- 問い合わせ、申込み先  
青森県立弘前高等技術専門校つがる校  
〒038-3146 つがる市木造桜木17-2  
☎0173-42-2424

## ～青森農政事務所から～

### 加工食品の原料原産地表示について

JAS法(「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」)に基づき、消費者に販売される全ての食品に表示が義務づけられています。

『原産地』について、現在は生鮮食品(農畜水産物)への『原産地』表示と一部加工食品(8品目)に『原料原産地』が表示されています。

10月2日から『原料原産地』を表示すべき加工食品は従来の8品目から、生鮮食品に近い20食品群に拡大されます。

### 生鮮食品に近い加工食品(20食品群)

【農産加工食品】 乾燥したもの 塩蔵したもの  
ゆで又は蒸したもの 異種混合したもの 緑茶 もちいり豆 こんにゃく【畜産加工食品】 調味したもの  
ゆで又は蒸したもの 表面をあぶったもの 衣をつけたもの(フライ種) 異種混合したもの  
【水産加工食品】 乾燥したもの 塩蔵したもの  
調味したもの ゆで又は蒸したもの 表面をあぶったもの 衣をつけたもの(フライ種)【その他】  
農畜水産物の生鮮食品を異種混合したもの



## ～五所川原税務署から～

### 平成18年分年末調整説明会のお知らせ

開催日時	開場時間	説明時間	対象地域
11月16日(木)	9時30分	10:00～12:00	鯉ヶ沢町、板柳町、鶴田町
	13時00分	13:30～15:30	つがる市、深浦町
11月17日(金)	9時30分	10:00～12:00	五所川原市(金木町、市浦を除く法人)
	13時00分	13:30～15:30	五所川原市(個人)、五所川原市金木町・五所川原市市浦、中泊町

開催場所 五所川原市字幾世森24-15  
ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」小ホール  
出席の際は、事前に郵送されている関係書類を持参してください。

【問い合わせ先】

五所川原税務署 法人課税部門  
☎0173-34-3279(直通)

## ～五所川原安全・安心まちづくり協議会から～



## ～五所川原人権擁護委員協議会から～

### 「女性に関する人権相談」の実施について

と き：平成18年11月17日(金) 10:00～17:00  
と ころ：青森地方事務局五所川原支局の相談室。電話相談する方は、0173-34-2330へ

～ 労 働 基 準 監 督 署 か ら ～

ねえみんな、この金額に目を留めて。

青森県最低賃金 時間額：  
(効力発生日 平成18年10月1日)

**610**円

\*最低賃金に関するお問い合わせ先  
青森労働局 賃金室  
☎ 017-734-4114(直通)  
又は五所川原労働基準監督署  
☎ 0173-35-2309

労働者・事業主の皆様！

職場でのトラブル解決を労働局がお手伝いします！

青森労働局

— 無料の「個別労働紛争解決援助制度」をご利用ください —

個々の労働者と事業主の間の解雇、配置転換、賃下げ、セクハラ等の労働関係のあらゆる紛争を対象に無料でご利用いただけます。

詳しくは、青森労働局総務部企画室 (017-734-4212) 又は五所川原労働基準監督署庁舎内総合労働相談コーナーまでお問合せください。

☆青森労働局ホームページ (<http://www.aomori.plb.go.jp/seido/seido01.html>)

～ 中 里 高 校 「 授 業 公 開 」 の お 知 ら せ ～

中里高校では、「地域から選ばれる学校づくり」を目指しており、その活動の一環として下記により地域の皆様に授業を公開します。

当日は本校の様子を御覧頂くとともに皆様の御感想を頂き、今後の学校づくりに生かしたいと考えておりますので、どうぞお気軽に御参観下さい。

◇実施日時 平成18年11月14日(火曜日) 10:45～12:35

◇参観方法 1. 職員玄関からお入り下さい。事務室で「入校証」をもらう手続きをして下さい。  
2. 授業は御自由に参観して下さい。  
3. お帰りの際、アンケートの記入に御協力下さい。

◇お願い 1. お車は所定の位置に駐車して下さい。なお、駐車場での事故等について、学校はその責を負いません。  
2. スリッパは用意してあります。  
3. 学生食堂等はありません。

問い合わせ先 青森県立中里高等学校  
☎0173 (58) 3149

～ 心 配 ご と 特 設 合 同 相 談 所 ( 無 料 法 律 相 談 ) 開 設 の お 知 ら せ ～

中泊町心配ごと相談所では、特設合同相談所を下記のとおり開設します。青森県高齢者総合相談センターと共催で法律相談にも応じます。相談は無料ですので、お気軽においでください。秘密は必ず守ります。

< 一般相談 >

日 時	平成18年12月4日(月) 午前9時から午後2時まで
場 所	中里会場：中泊町老人福祉センター 小泊会場：中泊町日本海漁火センター

< 法律相談 >

日 時	平成18年12月4日(月) 午前9時から12時まで
場 所	小泊会場：中泊町日本海漁火センター
相談員	弁護士
定 員	6名までの予約制です。 事前に電話で予約してください。 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
予 約	中泊町社会福祉協議会 ☎57 - 4841
問 い 合 せ 先	担当：白川 " 小泊支所 ☎64 - 2905 担当：加藤

犯罪被害者等支援  
フォーラム

演 題 「被害者遺族の心情」

講師 山内 久子氏 秋田看護福祉大学 教授

あomorい被害者支援センター(仮称)設立準備会委員。

平成7年10月にストーカー殺人事件で大学3年生だった長女を亡くされた犯罪被害者遺族。事件後、犯罪被害者遺族との交流や、被害者支援に関する講演会で被害者支援の必要性を訴えるなど活躍している。弘前大学医学部附属看護学校、青森県立青森高等看護学院、日本女子大学卒業。弘前大学病院、弘前大学医療技術短期大学部、弘前大学医学部を経て現職。

田代 祐子氏 青森犯罪被害者語りの会 代表

あomorい被害者支援センター(仮称)設立準備会委員。

平成13年6月に小学2年生だった次男をスピード超過の乗用車に轢かれて亡くされた交通事故被害者遺族。事件後、次男の生きていた証として「つかの間の天使～メモリアル尚己」を執筆し、県内外の学校・図書館等へ寄贈した。平成16年には「生命のメッセージ展in青森」実行委員会代表として、同展を青森市内において開催し、大きな反響を呼んだ。全国交通事故遺族の会、全国犯罪被害者の会(あすの会)会員。

日時・場所 五所川原会場

11月11日(土) 午後2時から午後4時まで 五所川原市中央公民館  
講 師 山内 久子氏

被害者支援センター設立に向け皆様のご協力をお願いいたします

主催/青森県被害者対策連絡協議会 後援/青森県警察本部 青森県 青森県教育委員会  
お問い合わせ 青森県警察本部広報相談課 犯罪被害者対策室  
電話 017-723-4211(内線2182～2184)  
※入場無料・申込み不要です。



## ～ 弘 前 社 会 保 険 事 務 所 か ら ～

### 年金相談のお知らせ

この機会に年金のことなら何でもご相談ください。

年金サービスとして11月を年金月間として社会保険庁で全国で行っております。みなさん一人一人に年金を身近に感じて欲しい、みなさんの心配・不安を解消したいという思いで弘前社会保険事務所では年金相談をおこなうこととしました。自分の年金は今どうなっているのだろうか?、将来年金ってもらえるの?、年金のことをもっと知りたい!という方はぜひこの機会にご相談ください。

日 時 平成18年11月11日 (土) AM10:30～PM15:00

場 所 小泊支所 和室

### 扶養親族等申告書が送付されます

年間に受け取る年金額が、108万円以上(65歳以上の方は158万円以上 金額は平成18年のものです)の方については、各支払期に支払われる年金額から所得税が源泉徴収されます。支払われる年金から配偶者控除や扶養控除等の各種控除を受けるためには、毎年「扶養親族等申告書」を提出していただく必要があります(控除対象配偶者や扶養親族となる方がいない場合でも、受給者本人にかかる基礎控除を受けることができますので、申告書を提出する必要があります)。

この「扶養親族等申告書」の用紙(はがき)は10月下旬から11月上旬頃(予定)に社会保険業務センターから送付されますので、12月上旬(予定)の提出期限までに提出してください(年金額が少なくても源泉徴収の対象とならない方、障害年金や遺族年金を受けている方には申告書は送られません)。

もし期限までに申告書が提出されないと、支払われる年金から各種控除が受けられず、源泉徴収される所得税の額が多くなりますのでご注意ください。

なお、二つ以上の年金の支払者に対し申告書を提出している方や、年金以外に給与等の所得がある方などは、確定申告をする必要があります。

### 社会保険料控除証明書が送付されます

平成18年1月から平成18年12月までの間に納めた国民年金保険料は「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。

申告できるのは、平成18年中に毎月納めた保険料のほかに、過去の期間分で、未納や免除を受けた分を平成18年中に納めた保険料額になります。

年末調整や確定申告で国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、保険料の支払いを証明する書類の添付が必要です。その際は、社会保険庁より11月初旬(予定)に発行される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」や領収書などを忘れずにお持ちください(10月以降に本年初めて保険料を納付する方については、翌年2月初旬に証明書が送付される予定です)。

年末調整や確定申告の手続きの際は必ずこの証明書や領収書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

問い合わせ先 弘前社会保険事務所またはねんきんダイヤル(0570-07-1165 土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時まで)までお問い合わせください。

## ～ 青 森 県 国 民 年 金 基 金 か ら ～

### 国民年金基金に加入しませんか

国民年金基金は、自営業者などの方が豊かな老後生活を過ごせるように、基礎年金に上積みする「公的」な年金制度です。

加入できるのは、20歳から60歳未満の国民年金第1号被保険者です。

掛け金は、加入時の年齢と選んだ型、口数によって決まります。(掛金の月額上限は6万8千円)

また、掛け金は全額、社会保険料控除、さらに受け取る年金には公的年金等控除が適用されますので、税制上、大変有利です。加入方法や受け取る年金の額等、詳しい内容については、「青森県国民年金基金」までお問い合わせください。ホームページからは加入シミュレーションや資料請求、電子メールでの相談ができます。<http://www.aomorikikin.or.jp> (アオモリキキン、オア、ジェイピー)

詳しいお問い合わせ先 青森県国民年金基金

フリーダイヤル-ローゴ-ヨイクニ  
(通話無料) 0120-65-4192

博物館からのお知らせ

VOL.12

◆秋の企画展「中里と小泊のくらし」開催中!

中里・小泊両地域で収集された各種資料約二五〇点を展示し、農村と漁村における生活文化を紹介します。

会期 12月24日(日)まで  
休館日 毎週月曜・毎月第4木曜・祝日  
入館料 小・中学生五〇円  
高校・学生一〇〇円  
一般二〇〇円



◆深郷田遺跡出土土偶半世紀ぶりに帰還!



30年代深郷田遺跡より出土した縄文土偶が寄贈されました。寄贈者は渡邊兼庸氏(東京在住・前国立国会図書館東洋文庫長)。昭和40年に刊行された『中里町誌』には本土偶の写真が掲載されているものの、実物は行方が知れず「幻の土偶」となっていました。

土偶は高さ一〇〇ミ、幅七五ミで上半部が欠損しています。板状土偶と呼ばれるもので、文様の特徴からは縄文時代中期後葉(約四千年前)のものと考えられます。裏には「昭和36、11、15日深郷田善導寺下より掘る輪島林蔵松坂龍彦共に掘る」と記された付箋が貼られており、出土の経緯がわかります。  
渡邊氏は昭和37年深郷田遺跡を発掘調査していることから、そのときに輪島氏等から入手したものと思われる。

その後永らく東京で眠っていました。先頃偶然再発見され45年ぶりに故郷に帰還を果たしました。板状土偶は、年明けより博物館にて公開する予定です。

◆「ドゲブネ」など旧下前小学校へ引越!

町指定文化財「ドゲブネ」ならびに「イソブネ」が、小泊支所倉庫より旧下前小学校へ移動しました。ドゲブネは、長さ約六尺、幅約一尺、船首が広い独特な形態をした磯廻り用の舟で、波や風に強く揺れが少ないとされています。

明治34年船大工柳沢儀助氏によつて建造され、昭和50年代まで八十年間にわたつて活躍しましたが、退役後は「小泊の歴史を語る会」に寄贈されました。その後は転々と居場所が変わりましたが、ようやく安住の地を見出しました。同校には、漁具等の民俗資料も移転される予定です。



戸籍の窓口

(9月届出分)

お誕生おめでとう

- 奈良 利功(男・友弘) 今泉下
- 太田 瑠偉(男・徹也) 花丘町
- 敦賀 望(女・金光) 浜町

「結婚おめでとう」

- 石澤 賢(上豊岡)
- 鳴海 博子(つがる市)
- 田口 照人(五所川原市)
- 菅原 直美(上豊岡)
- 神岡 昌行(鯉ヶ沢町)
- 新岡 由香(尾別)
- 篠原 裕也(長野県)
- 今 華奈子(富野)
- 吉川 悟(青森市)
- 田中 美希(大沢内)
- 太田 幸志(つがる市)
- 横山 恵美子(向町上)
- 赤石 一樹(宮野沢)
- 鈴木 恵美(宮野沢)

お悔やみ申し上げます

- 葛西市三郎 81(五林)
- 棟方リミ 91(薄市上)
- 田中セイ 81(薄市下)
- 古川義男 68(派立中)
- 中村ミツ 73(薄市下)

人のうごき

9月末現在(前月比)	
人口	14,685人(-40)
男	7,007人(-17)
女	7,678人(-23)
世帯数	5,174戸(+2)
出生	4 / 死亡 21
転入	28 / 転出 51

記者のつばき

たのしいまちづくりフォーラムの整理券の配布は、10月30日で終了しました。ありがとうございました。どんなお話が聞けるか楽しみです。

